



障がい等がある方への特別措置について

スポーツ医学検定は身体的な理由等で配慮を希望する受検者に対し以下の措置で対応しています。本措置の有無が採点結果に影響を与える事はありません。

本措置を希望する場合や別途ご相談事項のある場合はお申込前に機構ホームページのお問い合わせフォームよりご連絡ください。その際には受検を希望する級、会場の明記をお願い致します。

URL : <https://spomed.or.jp/contact.html>

<ご連絡時の注意事項>

- ・過去にお申込み頂いている場合でも受検の都度お申込み頂く必要があります。
- ・確認等に日数がかかる場合もございますので、余裕を持ったご連絡をお願い致します。申込締切日の1週間前までにご連絡いただけない場合は、ご対応致しかねます。
- ・会場によっては設備が整わない場合（身障者用お手洗いが無い、エレベーターが無い、駐車場が無いなど）や運営状況によりご希望内容を承る事ができない場合もございます。その場合には受検会場の変更をお願いしますのであらかじめご了承ください。
- ・監督は受検のお手伝いはできません。お手洗いや体位固定などに介助が必要な方は介助者をご自身でご用意ください。なお、介助者が居る場合は併せてご連絡をお願い致します。
- ・使用機器については本人持参のもののみ許可します。機構側での手配は行いません。
- ・この措置はあくまでも本会場受検のみ適用されます。準会場受検やWeb検定へは適用されません。

<主な対応例>

肢体が不自由の方	<ul style="list-style-type: none"> ・車椅子で受検できる会場（バリアフリー設備、個別机対応）の指定 ・エレベーターのある会場の指定 ・出入口付近の座席の用意 ・身障者用お手洗いのある会場の指定 ・問題冊子等固定用の文鎮の使用
聴覚が不自由の方	<ul style="list-style-type: none"> ・監督者の発言内容等を記載した文書の提示 ・「始め」等の合図・案内のメモでの提示 ・監督者付近の座席（前方など）の用意
視覚が不自由な方	<ul style="list-style-type: none"> ・問題冊子のA3サイズへの拡大（カラーコピー） ・答案用紙をマークシート方式から番号記入式への変更 ・答案用紙をマークシート方式から番号チェック式への変更 ・ルーペの持ち込み ・オプチスコープの利用（電源の確保できる会場のみ） ・器具利用に伴う試験時間1.5倍への延長

※これらは一例です。こちらに対応例が無い場合も一度お問い合わせください。